



いとう はなえ
伊藤 華英 先生
 【水泳／競泳】



- 生年月日 1985年1月18日
- 出身地 埼玉県大宮市(現：さいたま市)
- 出身校 東京成徳大学中学校－
東京成徳大学高等学校－日本大学－
早稲田大学学術院－順天堂大学大学院

プロフィール

幼少期より水泳をはじめ、15歳で日本選手権に出場。2008年日本選手権100m背泳ぎで、日本記録を樹立して優勝。同年、北京大会に出場。2009年より自由形へ転向し、2012年の日本選手権では200m自由形で2位入賞し、ロンドン大会出場を果たす。同年、国民体育大会終了後に現役を引退。現在は水泳の普及や発展に尽力し、後進の育成に積極的に取り組んでいる。東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会戦略広報課担当係長を務める等、幅広く活躍している。

主な成績

<オリンピック競技大会>

2008年	北京大会	100m背泳ぎ 8位 / 200m背泳ぎ 12位 200m自由形 16位 / 4×100mフリーリレー 7位
2012年	ロンドン大会	4×200mフリーリレー 8位

<国際大会>

2006年	パンパシフィック水泳選手権大会	100m背泳ぎ 優勝
2010年	アジア競技大会	200m自由形 3位
2011年	世界水泳選手権大会	4×100mフリーリレー 7位

<国内大会>

2003年～2008年	日本選手権水泳競技大会	100m背泳ぎ 優勝 3回 / 200m背泳ぎ 2回
-------------	-------------	----------------------------

水泳／競泳

一定の距離を決められた泳法(自由形、背泳ぎ、バタフライ、平泳ぎ)で泳いでタイムを競います。それぞれの泳法はもちろん、スタートの飛び込みから水中動作、ターンに至る一連の加速、水の抵抗を極力受けないためのテクニックも重要です。10kmマラソンスイミングだけが、海や川、湖等、プール以外で行われ、オープンウォータースイミング(OWS)とも呼ばれます。

